

科目名	キャリアデザイン1						年度	2025	
英語科目名	Career Design 1						学期	後期	
学科・学年	CG映像科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小山、関野、村中	教員の実務経験		有	実務経験の職種		CGデザイナー、WEBデザイナー		
【科目の目的】 ポートフォリオ作成や履歴書作成、個別指導を行い就職活動の支援をする。									
【科目の概要】 業界研究、自己分析などをさらに進め、キャリアパスの構築を行います。									
【到達目標】 基本的なビジネス知識、ビジネスマナー、服装のマナーの習得/ビジネス検定3級、就職模試の受験と合格を目標とする。また、授業を通して学生各自の目標を明確化し、履歴書、就職希望調査票の作成を行い、就職対策の基盤を確立する。就活に関する基礎知識を習得し、実際の就活時に臨機応変に対応できるよう、準備を整えられるようにする。									
【授業の注意点】 実際の就職活動を意識して、遅刻・欠席は原則認めない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	WEBポートフォリオのクオリティが高く、コミュニケーション能力によって作品と自分の魅力を伝える事ができている。		WEBポートフォリオの表現にできる限りの工夫がなされている。コミュニケーション能力によって作品の魅力を伝える事ができている。				WEBポートフォリオが完成しているが、魅力が伝えきれていない。		
到達目標 B	WEBポートフォリオのユーザビリティ意識して誰もが見やすいサイトになっている。		WEBポートフォリオのユーザビリティ意識している。				WEBポートフォリオのユーザビリティ意識していない。		
到達目標 C	DTPポートフォリオのクオリティが高く、コミュニケーション能力によって作品と自分の魅力を伝える事ができている。		DTPポートフォリオの表現にできる限りの工夫がなされている。コミュニケーション能力によって作品の魅力を伝える事ができている。				DTPポートフォリオが完成しているが、魅力が伝えきれていない。		
【教科書】 毎回プリントを配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験・課題50%完成した企画の完成度について評価する。 平常点 50%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアデザイン1			年度	2025
英語表記		Career Design 1			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ポートフォリオ用のツール解説と基本解説	就職活動に必要な条件の確認	1 ツールのアカウント取得	ツールの環境条件を認識	3	
			2 ポートフォリオの良作品を研究	表現の仕方の方向性を模索し方向性を決める		
			3 ポートフォリオと就職活動	就職活動においてポートフォリオ作成の重要性を認識		
2	WEBポートフォリオの作成ツールの基本	WEBポートフォリオの作成ツールの基本操作	1 WebPFサイトのメニュー作成	WebPFサイトのメニュー作成の基本を理解	3	
			2 WebPFサイトの画像管理	WebPFサイトの画像管理の基本を理解		
			3 WebPFサイトのセクション管理	WebPFサイトのセクション管理を理解		
3	WEBポートフォリオのサイトタイトルロゴ①	WEBポートフォリオのサイトタイトルロゴ作成導入編	1 Webサイトのサイトロゴ研究	Webサイトのサイトロゴ研究し自らの方向性を意識	3	
4	WEBポートフォリオのサイトタイトルロゴ②	WEBポートフォリオのサイトタイトルロゴ作成完成	1 WebPFサイトのサイトロゴ作成と完成	WebPFサイトのサイトロゴを6種以上のバリエーションをデザインできる	3	
5	WEBポートフォリオの作成ツールの基本②	WEBポートフォリオの作成ツールの基本操作その2	1 WebPFサイトの動画管理	WebPFサイトの動画管理	3	
			2 WebPFサイトの著作権	WebPFサイトの著作権の理解		
			3 WebPFサイトのリンク管理	WebPFサイトのリンクの最適化ができる		
6	WEBポートフォリオ制作①	制作の基本事項を踏まえてオリジナルのWebPFの制作を始める	1 WebPFサイトのギャラリーツール	WebPFサイトのギャラリーツールを効果的に使用できる	3	
			2 WebPFサイトのページ内リンク	WebPFサイトのページ内リンクを効果的に使用できる		
			3 WebPFサイトのコメントの重要性	WebPFサイトのデザインの方向性を決めて制作し始めている		
7	WEBポートフォリオ制作②	WebPFの制作	1 WebPFサイトの制作	長期のプランを建てて制作できる	3	
			2 デモリールの制作	30秒程度のダイジェスト版動画（デモリール）ができています		
			3 WebPFサイトのアニメーション効果	WebPFサイトのアニメーションを効果的に使用できる		
8	WEBポートフォリオ制作③	WebPFの制作	1	長期のプランを建てて制作できる	3	
			2 WebPFサイトの制作	改善点を見つけてブラッシュアップできる		
			3	デモリールを効果的に演出できる		
9	WEBポートフォリオ制作④	WebPFの制作	1	統一感のあるWEBポートフォリオが制作できる	3	
			2 WebPFサイトの制作	改善点を見つけてブラッシュアップできる		
			3	コメントやプロフィールなど共感を生むサイトコンテンツにできている		
10	DTPポートフォリオの制作とWEBPFの個別指導①	DTPポートフォリオの制作開始とWEBポートフォリオの個別指導の開始	1 DTPポートフォリオの制作	WebPF制作、履歴書作成と並行してDTPポートフォリオの作成を始める	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		
11	DTPポートフォリオの制作とWEBPFの個別指導②	Webポートフォリオ、DTPポートフォリオ、履歴書等の総合的な個別指導	1 DTPポートフォリオの制作	DTP、PDF、見開きの仕方、閲覧環境を踏まえて制作できる	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		
12	DTPポートフォリオの制作とWEBPFの個別指導③	Webポートフォリオ、DTPポートフォリオ、履歴書等の総合的な個別指導	1 DTPポートフォリオの制作	指導を受けたのちにDTPポートフォリオを改善する	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		
13	個別指導④	Webポートフォリオ、DTPポートフォリオ、履歴書等の総合的な個別指導	1 DTPポートフォリオの個別指導	指導を受けたのちにDTPポートフォリオを改善する	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		
14	個別指導⑤	Webポートフォリオ、DTPポートフォリオ、履歴書等の総合的な個別指導	1 DTPポートフォリオの個別指導	指導を受けたのちにDTPポートフォリオを改善する	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		
15	個別指導③	Webポートフォリオ、DTPポートフォリオ、履歴書等の総合的な個別指導	1 DTPポートフォリオの個別指導	指導を受けたのちにDTPポートフォリオを改善する	3	
			2 WEBPFの個別指導	指導を受けたのちにWEBポートフォリオを改善する		
			3 履歴書の個別指導	指導を受けたのちに履歴書を改善する		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかつた、D：まったくできなかつた

備考等